

第19回国立大学法人奈良女子大学経営協議会議事要録

日 時 平成20年9月30日(火)午後1時30分～午後3時25分
場 所 第一会議室(事務局管理棟3階)
出席者 久米学長、清水理事、井上理事、吉野理事、本田理事、河井委員、志水委員、
中西委員、鷺塚委員
欠席者 田代委員
列席者 岡監事、外嶋総務・企画課長、河井国際課長、藤熊研究協力課長、
水谷財務課長、上古殿学務課長、岸田学生生活課長、新宮入試課長
木下総務・企画課課長補佐、芦谷総務・企画課総務係長

議事に先立ち、前回第18回経営協議会(平成20年6月25日開催)記録を確認

審議事項

1. 国立大学法人奈良女子大学における授業料その他の費用を定める規程の一部改正について

学長から、国立大学法人奈良女子大学における授業料その他の費用を定める規程の一部改正について、資料1により改正の趣旨及び改正(案)の内容について説明があり、審議の結果、多段階選抜において、第一次選抜で不合格となった者への検定料の返還をしないこととした場合、どのような問題が生じるか等について意見交換が行われ、今後、選抜ごとの分割徴収の可能性についても検討することとし、今回の一部改正については、これを承認した。

2. 第二期中期目標・中期計画について

学長から、資料2により第二期中期目標・中期計画の項目に係る文部科学省での検討の状況並びに今後のスケジュール等について説明の後、文部科学省からの通知があり次第策定に向けた検討に取りかかることとしたいとの説明があり、これを了承した。

3. 目的積立金の使途計画について

学長から、資料3により経営協議会及び役員会の承認を得た平成16年度及び平成17年度の目的積立金の執行状況について説明の後、平成18年度の目的積立金については、平成16年度及び平成17年度目的積立金の使途計画である教育研究用機器整備費に合算して、新たな教育研究の取組や独創的な方向性を重視した設備・機器等の整備に使用したいとの提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、委員から、研究用機器の共同利用等による有効活用の必要性について意見があり、共同利用の現状及び課題等について意見交換があった。

4. その他

(1) 総人件費改革に伴う人件費の現状について

学長から、総人件費改革に伴う教職員削減計画及び法人化以降の人件費の推移及び

今後の見通し等について資料（スライド）により説明があり、本学の今後の人件費削減が教育研究に及ぼす影響や外部委託等を含めた業務改善の必要性について種々意見交換があった。

報告事項

1. 平成 19 年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

学長から、本学の平成 19 年度に係る業務の実績に対し、国立大学法人評価委員会から評価結果（原案）の呈示があったことの報告があり、資料 4 により評価結果の概要について説明があった。

また、中期目標期間の評価に関連して、10 月 20 日及び 21 日に国立大学法人評価委員会委員による訪問調査が予定されていることの報告があった。

2. 平成 19 事業年度財務諸表の承認について

学長から、平成 19 事業年度の財務諸表について、資料 5 のとおり文部科学大臣の承認を得たことの報告があった。

3. 平成 20 年度財務会計報告（8 月末）について

財務課長から、平成 20 年 8 月末現在の財務会計状況について、資料 6 により報告があった。

4. 平成 20 年度大学院秋季入学者選抜試験実施状況について

井上理事から、大学院において平成 20 年度秋季入学者選抜を実施したことの報告があり、入試課長から選抜試験の実施概要について資料 7 により補足説明があった。

5. 平成 20 年度公募型競争的プログラムの申請・採択状況について

学長から、平成 20 年度公募型競争的プログラムの申請・採択状況について、資料 8 により報告があり、あわせて次年度以降の計画の見通しについて説明があった。

また、学長から、本学における各種公募型競争的プログラムの実施状況及び国立大学法人全体における本学の状況について参考資料により説明があった。

6. 平成 20 年度奈良女子大学プロジェクト経費申請・採択状況について

清水理事から、学内における公募型研究助成プログラムである平成 20 年度奈良女子大学プロジェクト経費の申請・採択状況について、資料 9 により報告があった。

7. 高大連携特別教育プログラムについて

井上理事から、今年度から実施することとした附属中等教育学校との間における高大連携特別教育プログラムの概要及び実施状況について資料 10 により報告があった。

8. 平成 20 年度学内施設整備状況について

学長から、現在整備中の学内施設及び耐震改修等の整備を完了した施設等について資料 11 により報告があった。

9. 創立百周年記念事業について

来年度の本学創立百周年に向けた記念事業の実施について、井上理事から創立百周年記念行事計画について資料 12 により報告があり、清水理事から創立百周年記念募金の状況並びに今後の計画について報告があった。

以 上